



私は誰でしょう？

前期期末考査も終わり、高校1年生の生活も折り返し地点に到達しました。この半年間の学校生活はどうでしたか？楽しいと思えることもあれば、十分にできなかったこと、思い悩むこともあったと思います。こうした経験を踏まえて、今後の目標を立てて取り組むことで、学校生活をさらに充実させていけるといいですね。

さて、10月といえば朔陵祭が待っています。どの部も企画が決定し、いよいよ準備に入っていきますね。限られた時間で完成させるにはチームワークが必要です。力を出し合って、思い出に残る朔陵祭にしましょう！

## ○10月の行事予定

日	月	火	水	木	金	土
	30	1	2	3	4 ㊟	5
				SC (13:20~16:20)	基礎力診断テスト 【CT】 後期始業の集会 消費者講話	
	← 前期期末考査追試期間 →			第4回 ふれあい運動 (I部)		
6	7	8	9	10	11	12
地区定通 秋季体育大会 ・卓球 ・バドミントン		相談員 (14:40~17:40)			【CT】 朔陵祭事前準備 終日	
	朔陵祭準備 (5・6限、11・12限カット)			← 前期期末考査再試(10月7日~10日) →		
13	14	15	16	17	18 ㊟	19
	体育の日	【CT】 朔陵祭事前準備 終日 相談員 (14:40~17:40)	朔陵祭		【CT】 二者面談 ソーシャルスキル	岐阜県定通 秋季体育大会 ・軟式野球
20	21	22	23	24	25 ㊟	26
		即位礼正殿の儀	職員会議 (7・8限カット)	SC (13:20~16:20)	【CT】 人権について	
27	28	29	30	31		
	公開授業週間 (10月28日から11月21日まで)					

㊟ … 正装の日 毎週金曜日は正装で登校です  
 【CT】 … チャレンジタイム (総合的な学習の時間)  
 SC、相談員 … スクールカウンセラーや相談員に相談ができる日です (予約制)

## ○「卒業生が語る会」を終えて

9月6日(金)のCTは、本校卒業生10名を招いて「卒業生が語る会」を実施しました。卒業生たちは就職と進学の2グループに分かれ、体験談やアドバイスを丁寧に伝えてくれました。2年後の進路決定に向けて参考となる、よい機会となったはずです。以下、感想をいくつか紹介します。

- ・面接にも必要な言葉づかい(敬語)を日頃から大事にしたいと思いました。
- ・自分をアピールする力と、社会で生きていくための常識が必要だということが分かった。
- ・入試の方法や今のうちにやっておくと良いことが聞けて、とても有意義な時間を過ごせた。

勉強だけは毎日欠かさずやりたいと思った。



## ○10月4日(金)の日程について

1・2限	基礎力診断テスト	I部
3・4限		
5限	消費者講話	II部
6限	全校集会	
	1 学校長講話	
	2 校歌斉唱	
	3 生徒会認証式	
	4 伝達表彰	
5 諸連絡	III部	
7限・8限	基礎力診断テスト	
9限・10限		

◆10月4日(金)は通常授業に替えて、第2回の基礎力診断テストを行います。

- ・5限には、消費者トラブルの対処法を学ぶ「消費者講話」受講します。
- ・6限は後期始業の集会を行います。

**この日は正装です**



## ○朔陵祭までの日程について

7日(火)～10日(木)	<p>【I・II部】5・6限に朔陵祭の準備を行います。</p> <p>【III部】11・12限に朔陵祭の準備を行います。 (5・6限、11・12限の通常授業はありません)</p>	
11日(金)・15日(火)	<p>【I～III部】終日、朔陵祭の準備を行います。ラストスパート! (通常授業はありません。各部の時間通りに準備を行います。) ※15日のみ、III部の活動時間が5限から10限までとなります</p>	
16日(水)・17日(木)	<p><b>朔陵祭</b> 当日です!</p>	

朔陵祭を振り返りましょう

## ○面談日について

18日(金)は、SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)を行います。また、この日は2者面談も実施予定です。面談時間については、後日ゼミ担任よりお知らせします。

日程は以下の通りです。

2者面談	8:40～13:00
SST・朔陵祭の反省	13:05～14:05
大掃除	14:10～14:40
ショートゼミ	14:45～14:55
2者面談	15:00～

場所	
樋田ゼミ	書道準備室
高木ゼミ	書道室
安江ゼミ	生物講義室
山路ゼミ	会議室
林ゼミ	美術室
牛丸ゼミ	被服室
福住ゼミ	図書司書室

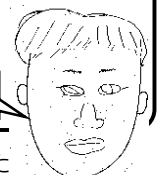


### 【豆知識】10月22日はどうして休みなの？

22日(火)には、天皇が即位を宣明する「**即位礼正殿の儀**(そくいれいせいでんのぎ)」が行われます。

今回のように、天皇の退位と皇太子の即位が同時に行われるのは、約200年ぶりのことらしいですよ。この即位を国民が皆で祝うため、「即位礼正殿の儀の行われる日」が、今年限定の「国民の祝日」に定められました。

なるほどね。



※No.5のタイトルの絵は林先生でした